

樟彩

～ 岩田学園だより 2026年8月号 ～



目次	p
校長より	1
事務局長より	1
中1 夏季合宿	2
中2 キャリア探究ツアー	2
前期フレゼンテーション大会	3
保健室より	3
部活動結果報告	45
表彰	5
学園祭について	6
寮より・総務より	6

甲子園のエビデンス

校長 安藤 英俊

今年は全国的に、猛暑・酷暑の厳しい暑さと、地震・豪雨の自然災害に見舞われた夏でした。その間、甲子園では高校野球の全国大会が開催され熱戦が繰り広げられました。その甲子園大会ですが、今年は暑熱対策で2部制での実施でした。1日4試合の場合、第1試合が8時開始。間を空けて第2試合が13時30分開始。以後第3、第4試合の実施でした。この日程を見て「おや？」と思いました。第1試合終了後の10時頃～13時30分まで試合をせずに、気温が最も高くなる13時30分以降の昼間に試合を行うからです。少しでも気温の低い午前中に試合を消化した方が良いでしょう。そこで調べたところ、甲子園大会の主催者の調査で、夏季の野球の試合で熱中症の発生が一番多いのが、気温が上昇していく昼前の時間帯であることが判明したそうです。また気温が急激に上昇していく時の方が、気温が上がりきった時より、人体の暑さへの耐性の面ではリスクが高いとの説明もありました。エビデンス(科学的根拠)に基づいた措置である

ことを知り納得しました。
エビデンスは、現代においては、様々な判断をする際の必須条件となっています。従来の慣例や漠然とした思い込みを見直し改善する上での「錦の御旗」的な存在です。今から50年前、私が中学生の頃は部活の練習中に水を飲むのは厳禁で、それが当たり前でした。本番の試合よりも更に過酷な環境にうち克ってこそ試合で勝利できるとの考えでした。真夏の体育館で滝のような汗をかき喉がカラカラになる中でバスケの練習に打ち込んだことと、顧問の目を盗んで飲んだ水のおいしさは、私の中学時代の夏の良い思い出となっています。但し、今ではエビデンス的にナンセンスな話です。
学習についてもこのエビデンスが注目されています。慶応大学教授で教育経済学専門の中室牧子氏の著書「科学的根拠で子育て」は、子育てや教育のありかたを考える上で示唆に富む内容となっています。次回のこのコーナーでそのことに触れたいと思います。

～1・5号館のトイレを改修します～

事務局長 末松 茂

生徒の皆さんの生活環境改善を目的として、1号館および5号館のトイレ改修工事を実施します。今回の改修では、文部科学省も推奨する「乾式トイレ」を導入し、衛生環境と快適性の向上を図ります。床には防汚・防滑性に優れたシートを施工し、男女ともに温水洗浄便座（ウォシュレット）付き便器を設置します。また、1号館女子トイレの出入口は自動ドアとします。5号館トイレには、男女それぞれに車いす利用者も利用できるバリアフリー対応の個室を整備します。工事は、まず1号館の改修を行い、その完了後に5号館の改修を実施します。工事完了時期は、1号館が9月中、5号館が10月中を予定しています。工事期間中は、生徒の皆さんにご不便をおかけしますが、安全に十分配慮しながら作業を進めてまいります。より快適で使いやすいトイレに生まれ変わりますので、完成を楽しみにお待ちください。



※イメージ図と一部仕様が異なることもあります。

～中1夏季合宿～

中1学年主任 野田 大樹

7月15日（水）、16日（木）に中学1年生は夏季合宿に行ってきました。前日の結団式で、校長先生より「主体性を発揮し集団として成長すること（SSS）を期待しています」との言葉を頂き、1組井上峻さんが生徒代表誓いの言葉を述べました。合宿1日目、若干の小雨の中、国立阿蘇青少年交流の家に到着。その後入所式が行われ、中川教頭から「それぞれがちょっとだけ我慢」のアドバイスを頂きました。入所式での生徒代表挨拶では、2組の川野友紀恵さんが「合宿を通して、ひとまわり成長します」と決意を述べてくれました。午後からは、各クラスが4班に分かれての谷越え。雨が降ったりやんだりのあいにくの天気でしたが、阿蘇の大自然を感じながら、班員が声を掛け合いながら協力する姿がみられました。少しきついことも、集団の力で乗り越えられることを経験しました。夜は「ABC野外教育センター」からスタッフの藤谷さん（通称：ポッキー）をお招きし、“集団づくり”・“仲間づくり”を、ゲーム活動を通じて学びました。

2日目の午前には飯盒炊飯。薪割りや火おこしなどこれまでやったことがない体験ができ、主体的に考えて動く様子が見られました。一人ひとりが自ら考えて、仕事を見つけながら協力して作ったカレーライスはとても美味しかったと思います。ご飯が少々固く感じたクラスもありましたが、クラスの絆も固くなったと捉えることにしましょう。退所式では、3組の高洗介さんが、合宿を行えたことへの感謝を述べてくれました。今回の合宿の様々な経験を通して、クラス・学年の絆を一層深

めることができました。個人の成長だけでなく、44回生の集団としての成長を感じることができました。阿蘇青少年交流の家の方々、ABC野外教育センターの藤谷さん、JTBの藤山さん、保護者の方々、多くの方々の尽力・協力・サポートによって貴重な経験ができました。感謝を忘れずに、これからの生活にいかしてくれると思います。ありがとうございました。以下は生徒の感想の一部です。

○みんなと力を合わせて、協力することができた。わからないことだらけだったし、結果はだめでもやってみようとか、こういうことしてみよう、挑戦してみようという気持ちがみんなあったので、なんとか終わらせることができ、前へ進めたのかなと思いました。

○班でたくさんのことに取り組み、少しずつ前へ進むことができ、調理ではみんなで協力してできて生活班ではみんなで協力して、仲の良さがもっと深まった！！

○少し我慢することや、周りとの協力すること、自主的に活動に取り組むことが前へ進んだと言えます。得たことは、他の組との友情です。

○集団生活を通じて、周りを見て主体的に行動する大切さを学びました。時間を守り、役割を果たすことで責任感が身につき、人としてひとまわり成長して前へ進むことができたと感じています。



～中2 キャリア探究ツアー～

中2 園田 勇輝

研修活動として、別府市の『社会福祉法人太陽の家』『オムロン太陽(株)』および『立命館アジア太平洋大学（APU）』を訪問しました。

『オムロン太陽』は「世に心身障がい者はあっても仕事に障害はありえない」という信念のもと、障がい者と健常者の方々が共に製造業務に取り組まれている場所です。現地職員の方々の丁寧なご案内のもと見学を行いました。ミュージアム施設内では展示品に直接触れたり、視聴体験型の装置を活用したりしながら学びを深めました。工場見学では、一人ひとりの身体状況に合わせた作業工程の整理、机やボタンの高さ調整、身体の負担をカバーする製造装置など、随所にちりばめられた“工夫”

と“思いやり”を目の当たりにしました。また、車イス体験を通じて街中のわずかな段差や勾配の難しさを身をもって実感し、相手の立場に立った行動や共生の意識を深めました。

APUに到着後は、大学生の案内のもと広大なキャンパスを見学。さらに、外国籍の国際学生の皆さんとの英語でのコミュニケーション活動にも挑戦しました。最初は緊張していた生徒たちも、身振り手振りを交えながら熱心に語りかけ、相手を通じた喜びや国際交流の楽しさを実感することができました。多様な働き方や生き方、そして世界のカルチャーに触れることができ、生徒たちにとって視野を大きく広げる大変実りある研修活動となりました。



～前期プレゼンテーション大会～

APUコース主任 川元 威彦

7/15(水)に本校の大講義室にて行われた「APU 講座前期プレゼン発表」で、4年4組と5年4組がそれぞれ設定されたテーマに基づいてグループごとに発表を行いました。今回の4年4組のテーマは「各国の古今東西を知り、最適な旅程をプレゼンしよう!」で、今回が初めてのプレゼン発表のためにかなり緊張している様子が見受けられましたが、各班が創意工夫をこらした発表を行いました。また5年4組のテーマは「自分たちの身の回りにある課題を発見し、解決策を提案・実践する」で、アンケートやフィールドリサーチを元にした発表を披露し、質疑応答にも積極的に参加していました。講評では、APUのベルギー舞子先生から多くの助言をいただきました。最後になりましたが、細部にわたってご指導いただいた、SAの皆様には心から感謝申し上げます。なお、後期プレゼン発表は1月13日(水)に本校の大講義室にて実施する予定です。

APU 講座Ⅰ(4-4)

第1位: グループB「ベトナム～ホーチミンをめぐる文化の旅～」

平野壘唯 平原慧空 瀧野千桜季 野上マリア 秦野陽菜

片山愛梨 末棟夢乃

第2位: グループA「Let's go to Ice land」

小野寛太 永松多聞 都築美玖 木許梨那 篠原俵良 今井彩寧 高源笛

第3位: グループD「Let's go to Italy!」

堀真優 大友蓮希 永井環 石本エレン 高見紗衣果 川野友梨子 農蘇葵

APU 講座Ⅱ(5-4)

第1位: グループC「人々が不確かな情報や噂を信用・拡散してしまう要因は何か」

石坂樹理 奥平安珠 此本聖愛徠 平川奈津美 和田龍人

第2位: グループD「大分駅商店街の空き店舗活用」

大谷明愛 後藤智尋 高松凜々 松田崇太郎 矢野真希斗

第3位: グループA「学生生活におけるストレスの原因と解決方法」

有田遍 志賀千夏 田村環 丹宗瑞葉

～保健室より～

養護教諭 池邊 栞菜

夏バテを予防しよう!

夏バテは体が暑さに順応できず、さまざまな不調が現れた状態のことです。

夏休みが明けて学校が始まりましたが、現在の体調はどうでしょうか。

生活習慣を改めて見直し、体調に気をつけながら、2学期も頑張っていきましょう!

睡眠をしっかりとる

エアコンで部屋を冷やしすぎない

栄養バランスの良い食事をする

軽い運動で汗を流す

まだまだ暑い日は続きます。屋内だからと油断せず、熱中症に注意しましょう。

9月1日は防災の日

普段からの備えが重要です。



防災の観点では、地震のみならず台風や洪水災害にも関心を持ち、いつどこであうか分からない災害に備え、自宅での災害備蓄品の準備はもちろん、日頃からハザードマップや避難情報、災害時の連絡手段などをきちんと確認しておくことが大切です。

9月9日は救急の日

学校生活や登下校、休日の外出時など、いつ誰が目の前で倒れてもおかしくありません。

万が一その場に居合わせた際には、傍観者ではなく積極的に救命措置に参加できるよう、情報をアップデートしておきましょう。

* 情報は政府広報オンラインホームページで確認することができます。

高校1年生は9月14日(月)に救急法講習を実施します。



一次救命は**迅速に絶え間なく**対応することが求められます。
判断に迷うときは、119番の電話越しに指示をもらいましょう。

災害共済給付制度について

「災害共済給付制度」とは、学校での生活や活動の中で発生した負傷や疾病については、独立行政法人日本スポーツ振興センターへ申請することで医療費の給付が受けられる制度のことです。

給付が受けられるのは…初心から治療が終了するまでの間の医療費が1500円以上(医療保険適応での自己負担額) 接骨院については、5000円以上支払った場合です。

『学校管理下』の範囲…授業中、休み時間、学校行事、課外活動(部活動・校外活動)、登下校中など

給付の手続きについて…給付の対象に該当する場合は、担任や部活動の顧問の先生に報告後、保健室に来てください。申請に必要な書類をお渡しします。

申請には期限があり、**受診した月から2年間**となります。

～部活動等結果報告(その1)～

男子テニス部

7/21(火)

令和8年度大分県中学校総合体育大会 テニス競技 男子個人戦 シングルス 於豊後企画駄原テニスコート

高(中1) 1回戦 高 0-6 南大分中学

穴井(中2) 1回戦 穴井 0-6 東山中学

県内予選を突破した男子64名による県総体男子個人戦シングルスに本校から2名が出場しました。ほとんどがジュニア出身者でかなりハイレベルな大会だったため、2名とそれぞれの持ち味を発揮し、ベストを尽くしましたが、残念ながらも初戦敗退となりました。初めて大会に参加した市総体から、この県総体まで勝ち進んだことは貴重な経験です。この2名だけでなく、中学男女部員全員がこの夏の練習を経て、さらに成長して秋の新人戦に挑戦してもらいたいと思います。最後になりましたが、猛暑のなかで送迎や応援でご協力していただいた保護者の方々へ感謝申し上げます。今後どうぞよろしくお願いいたします。

(顧問：川元威彦)

第32回大分県ジュニアテニス選手権大会 (小手川杯) 7/26(日). 8/1(土). 8/2(日)

【U18男子シングルス】

〔1 R〕武藤 6-0 日名子 6-3 松田 6-0 三田村 1-6

〔2 R〕矢野 6-3 武藤 6-3 日名子 5-7 松田 0-6 柴田 1-6

〔3 R〕矢野 6-1 武藤 0-6

〔4 R〕矢野 0-6

【U18男子ダブルス】

〔1 R〕林下・武藤 6-1 矢野・日名子 6-0 松田・三田村 4-6

〔2 R〕林下・武藤 6-1 矢野・日名子 0-6

〔3 R〕林下・武藤 1-6

【U14男子ダブルス】

〔2 R〕堀・高 4-6

中学生は初めてダブルスに出場しました。数多く試合に出て経験し、感じてほしいです。今後が楽しみです。

高校生は毎大会成長を感じさせてくれます。それは、彼らのテニスに向ける熱によるものだと感じます。しかし、勝ち進めば今の力では及ばない相手と対戦します。そのときどんな心持ちでどんなことができるのか。

今夏インターハイで準優勝をした大分舞鶴の選手と対戦した選手たちは、試合後の結果報告に来た際、苦笑いをしていました。自分の不甲斐なさよりも体感したことがあまりに大きかったようです。それでもチームメイトと試合を振り返って会話している様子を見ると応援したくなります。

練習時間が短いといっても仕方がない、引退の日は近づいてきます。今の皆から後輩が得るものは大きいでしょう。自分のため、チームのために限りある時間を過ごしていきましょう。

(顧問：首藤麻琴)

8/22(土) 秋季シングルス選手権 男子支部予選 於クラサステニスコート

予選免除 矢野義 ※ランキング上位のため

本戦出場権獲得 武藤、松田

パート決勝敗退 日名子、柴田、古賀

猛暑の中での支部予選となりましたが、パート決勝に5人が進出し、2人が予選を突破しました。この夏休みの練習の成果が始めている部員が多くなりました。9/5(土)に行われる秋季シングルス選手権の本戦では、出場権を獲得した3人がより高いレベルを目指して頑張っしてほしいと思います。そして、送迎や応援などでご協力していただいた保護者の方々、誠にありがとうございました。(顧問：川元威彦)

インターアクトクラブ

7/26(日)年次例会 in 熊本

早朝に大分駅を出発し、熊本での年次大会に参加しました。矢野会長が中心となって1年間の活動を報告し、他校の活動を知る良い機会となりました。お昼ご飯を食べるときは各校が混ざって机を囲み、交流を楽しみました。午後は大分や熊本の名物かるたを他校の生徒と協力しながら作成しました。デザイナーとして活躍される山川富喜子氏のアドバイスをいただきながら創意工夫をこらしました。(顧問：江口 桃子)

囲碁将棋部

7/18(土)

令和8年度大分県高文連将棋専門部 夏季将棋大会および研修会@上野丘高等学校蛍雪ホール

個人戦A級 高2：阿南充紀(トーナメント戦なし、交流対局のみ) 個人戦B級 高2：小原琉聖3勝2敗(9位)、高2：大野彰文2勝3敗(17位)

個人戦C級 高1：柴尾秋史3勝2敗(4位)、高1：玉井愛大5勝0敗(優勝)

7月18日に開催された令和8年度高文連将棋専門部夏季将棋大会および研修会に、

本校から高校1年生の柴尾秋史君、玉井愛大君、高校2年生の阿南充紀君、小原琉聖君、大野彰文君の5名が出場しました。研修会では、A級にはアマ棋士界のレジェンドとも呼ばれる早咲誠和さんが、B・C級には将棋専門部長の岩崎清隆先生が講師として、勝つために何を考えるかのアドバイスを頂きました。研修会後の将棋大会では、各自試合前に決めた目標を達成するべく挑みました。保護者の方々には、送迎等サポート大変ありがとうございました。

・7/20(月) 第10回みらいしんきん杯 わくわくドリーム将棋大会2026@J:COMホルトホール大分3F大会議室

中高生部門A級 高2：阿南充紀全敗

中高生部門C級 高1：玉井愛大5勝0敗(優勝)、中2：小野壮輔3勝2敗

7月20日に開催された第10回みらいしんきん杯に、本校から中学2年生の小野壮輔君、高校1年生の玉井愛大君、高校2年生の阿南充紀君の3名が出場しました。

以下、参加した生徒の感想を一部紹介します。

・序盤から中盤は良くても、中盤から終盤戦で悪くなって負けてしまうことが多かったので、実戦で経験を積んで頑張ります。

・中高生C級部門にて5戦5勝の全勝で優勝し、優勝盾と賞状とプロ棋士の方が書いてくださった色紙をいただきました。次回の大会からは1ランク上のB級での参加となりますので、そちらに向けてこれからも日々練習に励みます。(顧問：草本 舜輔)

(特設部)新体操 2-1 福光末悠

7/20(月)

第64回大分県中学校総合体育大会

個人の部フープとボールに出場

6月の大会で好成績を収めたため、本大会への出場となりました。フープでは24人中3位、ボールでは24人中3位、総合順位では24人中3位という結果になりました。個人2位までが九州大会出場という点では非常に惜しい結果でしたが、努力の跡が見えるような堂々とした演技でした。2学期の中体連新人戦に向けてもまた頑張っ欲しいと思います。(顧問：園田勇輝)

次のページへ続きます。

～部活動等結果報告(その2)～

(特設部)陸上部 3-3 安部蔵乃介(サザンカRC)

7/22(水)

大分県中学校総合体育大会

- ・共通男子800m第2位記録1分59秒77
- ・三年男子1500m第2位記録4分6秒42(全中標準記録突破)

8/5(水)

九州中学校陸上競技大会

- ・男子共通800m第2位記録1分59秒61
- ・三年男子1500m第4位記録4分2秒15

8/23(日)

令和8年度全国中学校体育大会

第53回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子1500m 第8位 4分1秒71

(特設部)バドミントン 3-3 木戸一希(中島ジュニア)

大分県中学校総合体育大会バドミントン競技

男子団体 第2位

男子ダブルス 第3位

※団体もダブルスも九州大会に出場

ギター部

8/16(日)

第54回山口ギターコンクール

【中学生部門】 銅賞：濱永倫子

【重奏部門】 銅賞：岩田学園ギター部(安部 玲那 徳永 萌 木 森 ゆめい 此本 聖愛侖) (顧問：八木真也)

☆高校私学大会の結果は9月号に掲載予定です。



陸上競技 3-3 安部蔵乃介

＜大分市中学校総合体育大会＞

共通男子800メートル 第1位 記録 1分58秒21 大会新記録
三年男子1500メートル 第1位 記録 4分07秒62 大会新記録

＜第63回大分県中学校総合体育大会陸上競技＞

男子共通3000m 2位

＜第72回全日本中学校通信陸上競技大会 OITA＞

共通男子800メートル 第2位 記録 1分57秒96(全中標準記録突破大会記録)

＜大分県中学校総合体育大会＞

- ・共通男子800m第2位記録1分59秒77
- ・三年男子1500m第2位記録4分6秒42(全中標準記録突破)

＜九州中学校陸上競技大会＞

- ・男子共通800m第2位記録1分59秒61
- ・三年男子1500m第4位記録4分2秒15

＜第53回全日本中学校陸上競技選手権大会＞

- ・男子1500m 第8位 4分1秒71

バドミントン競技 3-3 木戸一希

＜大分市中学校総合体育大会＞

男子団体戦 第1位

男子ダブルス 第1位

＜大分県中学校総合体育大会＞

男子団体戦 第2位

男子ダブルス 第3位

新体操 2-1 福光未悠

＜大分市中学校総合体育大会 新体操女子＞

フープ3位

書道

＜第62回席上揮毫大会＞

創作の部 推奨

5-1 富谷知亜紀

＜第74回大分県学校書写大会＞

硬筆 金賞

1-2 池田 惺弥

1-2 長野 有凜

1-2 鷲野 諒

1-3 松井 栞

1-3 渡邊 璃乙

2-2 高橋 実紗

半紙 金賞

1-2 川野友紀恵

囲碁将棋 4-2 玉井愛大

＜令和8年度大分県高文連将棋専門部 夏季将棋大会＞

個人戦C級 優勝

＜第10回みらいしんさん杯 わくわくドリーム将棋大会2026＞

中高生部門C級 優勝

芸術

＜第44回 高山辰雄賞ジュニア美術展＞

推奨

2-2 伏見優奏

4-3 安倍慶十

～寮より～

寮監長 辰口 裕一朗

8月22日(土)より、フィリピンからの留学生
チャドくんが入寮しました。

チャドくんよりみなさんへ。

「チャドです。よろしくお願いします！」

いつも笑顔で、今回も元気にハキハキと話してくれました。入寮してすぐに友達もでき、一生懸命日本語の勉強にも励んでいます。約4ヵ月の留学期間(4-4在籍)となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



～第44回 学園祭～

10/8(木)～11(日)開催！

10月7日(水)	プレイベント(17:00～18:00) ※本校グラウンドにて実施 (小雨決行)
10月8日(木)	オープニングセレモニー、部活動発表、ステージイベント、展示公開、茶席
10月9日(金)	ステージイベント、模擬店、クラス展示公開・展示審査 ※私服許可日
10月10日(土)	芸能祭1日目(文芸発表、部活動発表、寮生発表) 【会場：ホルトホール】
10月11日(日)	芸能祭2日目(岩田生の主張、レシテーション、プレゼン、5年演劇、大抽選会、閉会式) 【会場：ホルトホール】

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

学園最大の行事である『学園祭』を、10月8日(木)から10月11日(日)までの4日間にわたり開催いたします。本校の学園祭は、生徒たちにとって「学園生活で一番の思い出」として語られる大切な行事です。現在、生徒たちはその準備に日々励んでおります。

※10月1日からは学園祭準備期間として、19時まで(高校生は20時まで)の残留が始まります。

学園祭は前日企画を含め、すべての日程で保護者の皆様に自由にご見学いただけます。お忙しい中とは存じますが、ぜひご来校いただき、生徒たちの努力の成果をご覧いただければ幸いです。

※詳細につきましては、別途Blendにて配信する予定です。

～新任の先生の紹介～

保健体育科 工藤 創平 先生(中3 副担任)



中学3年の副担任の工藤です。中2と中3、高1と高3の体育を担当します。将来、みなさんが豊かな人生を送ることができるように一緒に勉強しましょう。これからよろしくお願いいたします。

英語科 平田 美奈 先生



4-4と5-4の英語コミュニケーションを担当させていただく平田です。

8年ぶりに3児の母となり戻ってまいりました。2学期よりどうぞよろしくお願いいたします。

～総務より～

総務主任 堀 寿瑞代

「写真のネット販売(前期分)」を行っています。内容については、入学式、体育大会など4月～8月に木村写真館によって撮影された写真となります。販売期間は8/21(金)～9/30(水)です。各学年でコードが違いますので、購入の際はご注意ください。詳しくは、8/25にBlendにて配信している添付ファイルをご覧ください。また、9/26(土)にコンパルホールにて、「私学フェスタ」が行われます。保護者会より24名の監事の方にご協力をいただきます。大分県の私立高校生によるステージ発表もあります。本校からはギター部が出演します。また体験ブースでは、制服の試着体験を予定しています。お時間ある方は、是非お越しください。

9月行事予定

- 9/1(月) 職員会議(学園祭)
- 9/5(土) 第2回到達度試験(国・数)(6年APU)
岩田中プレテスト(小学6年生対象)
- 9/10(木) (4年IWATA)修学旅行説明会
- 9/14(月) 救命救急講習(4年)
- 9/15(火) 中間考査(4・5年IWATA)
- 9/16(水)～9/18(金) 中間考査(6年IWATA除く)
- 9/19(土) 第3回到達度試験_英(6年APU)
- 9/21(月) 敬老の日
- 9/22(火) 国民の休日
- 9/23(火) 秋分の日
- 9/24(木) 塾対象入試説明会
- 9/25(金) 第1回審査会
- 9/26(土) 第2回英検、私学フェスタ(コンパルホール)
- 9/28(月) 答案返却
- 9/30(水) (5年APU)修学旅行説明会
- 9/30(水)～10/2(金) 中体連新人戦



岩田中学校・高等学校

〒870-0936

大分県大分市岩田町1丁目1-1

☎ 097-558-3007

<https://www.iwata.ed.jp>

HPはこちらから↓



Instagramも日々更新！

現在フォロワー数2427

